

令和2年度 第2回「帯広市健康生活支援審議会児童育成部会」議事録

日時：令和2年10月23日（金）19時45分～20時15分

場所：市役所10階第5B会議室

会議次第

1 開 会

2 議 題

- (1) 令和2年度第1回帯広市健康生活支援審議会児童育成部会議事録の確認
- (2) おびひろこども未来プラン令和元年度進捗状況の報告について
- (3) 公立保育所再編に係わる取組み経過について
- (4) 保育士確保の取組みについて

3 そ の 他

4 閉 会

配付資料

資料1	令和2年度第1回帯広市健康生活支援審議会児童育成部会議事録
資料2	おびひろこども未来プラン令和元年度進捗状況報告書
資料3	公立保育所再編ニュース（対象施設説明会の議事録）
資料4	保育職場就労支援セミナーおびひろの概要
追加資料	帯広市公立保育所の再編について〔確定〕

出席委員（19名中15名出席）

成田委員、真井委員、樋渡委員、明神委員、山本委員

小澤専門委員、松山専門委員、宮崎専門委員、佐藤専門委員

西野部会員、水野部会員、下鳥部会員、中村部会員、及川部会員、七條部会員

事務局

市民福祉部こども福祉室：野澤室長

こども課：郡谷課長、坂本主幹、戸田課長補佐

子育て支援課：山名課長

健康推進課：金田課長補佐

令和2年度 第2回「帯広市健康生活支援審議会児童育成部会」議事録
(令和2年10月23日 19:45~20:15)

1. 開 会	
2. 議 事 議題（１） (事務局) 議題（２） (事務局)	<p>(１) 令和2年度第1回帯広市健康生活支援審議会児童育成部会議事録の確認</p> <p>(資料1の説明)</p> <p>8月26日に開催した令和2年度第1回帯広市健康生活支援審議会児童育成部会の議事録について内容を確認。</p> <p>修正なしのため、市ホームページへ掲載する。</p> <p>(２) おびひろこども未来プラン令和元年度進捗状況の報告について</p> <p>(資料2の説明)</p> <p>「おびひろこども未来プラン」では、21の基本施策について毎年度評価を行い、進捗状況を整理することとしており、令和元年度は「A 施策は順調に進んでいる」が12施策、「B 施策はある程度進んでいる」が9施策となっている。</p> <p>令和元年度については、2月から3月にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業が多くあり、「乳児家庭の訪問率」や「養育支援の必要な家庭への訪問件数」は、昨年までより件数は大きく減っている状況であったが、必要な家庭については衛生対策を図りながら訪問するほか、電話による相談を続けてきており、今年度に入り時期は遅れながらも徐々に訪問も再開している。</p> <p>プランの計画期間である平成22年度から令和元年度に取り組んできた事業として、保育所・幼稚園関係では、公立保育所の再編や私立保育所の改築に対する補助、公立保育所やへき地保育所の耐震補強工事のほか、平成24年度には全認可保育所で延長保育を実施してきた。平成27年度には、子ども子育て支援新制度が始まり、幼稚園から認定こども園への移行や小規模保育事業所を開設するな</p>

ど、共働き家庭の増加に対応してきた。児童保育センターにおいては、平成27年度に対象学年を小学3年生から6年生へ拡大し、利用児童も年々増加傾向にあったことから、学校内へのクラブ増設や単独館の設置により、受け入れ体制を整えてきた。

手当・医療給付事業関係においては、平成30年8月から乳幼児等医療費受給者証の適用範囲を十勝管内から北海道内へ拡大したことに伴い、受給資格者が十勝管外の医療機関等を利用しても、医療費の償還払いの手続きが不要となりました。ひとり親に対する支援については、児童扶養手当の支払い回数を年3回から6回へ変更したほか、資格取得支援や相談体制なども充実してきている。

子育て支援関係では、特定不妊費治療の助成や産後ケア事業の拡充、子育て包括支援事業の実施などに取り組んできた。

今後も引き続き、第2期おびひろこども未来プランの基本理念「ともに育む子どもの笑顔 未来へつなぐ おびひろ」に基づき、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組んでいく。

〔委員〕

取組内容や施策評価のとりまとめは素晴らしいが、次期計画策定のために課題の総括も大変重要なので、この報告書へ掲載すべき。

（事務局）

昨年度、これまでの課題を整理した上で、第2期おびひろこども未来プランを策定しており、おびひろこども未来プランの計画期間最終年度である令和元年度の進捗状況報告書には、課題を踏まえた今後の取組方向は掲載しないこととした。

第2期おびひろこども未来プランの進捗状況報告の際は、取組内容や施策評価に合わせて、課題や今後の方向性も掲載していく。

議題（3）

（3）公立保育所再編に係わる取組み経過について

（事務局）

（資料3、追加資料の説明）

公立保育所再編の基本方向やスケジュールなどについて、前回の児童育成部会にて説明したところだが、8月中旬から下旬にかけて対象施設を利用する保護者説明会を開催した際にいただいた意見などを踏まえ、令和3年度に新規入所する児童については、現在在籍する児童と同様に、就学前まで当該施設の利用を認めることとしたもの。

令和3年度新規入所の申込み受付を開始する11月まで周知期間が短いことなども考慮したもので、利用者にとっては施設の選択肢が広がるものと考えている。

<p>議題（４）</p> <p>（事務局）</p> <p>〔委員〕</p> <p>（事務局）</p> <p>〔委員〕</p>	<p>（４）保育士確保の取組みについて</p> <p>（資料４の説明）</p> <p>高まる保育需要に対応する保育の担い手を安定的に確保するため、潜在的保育士や保育現場に興味のある方を対象とした保育職場就労支援セミナーを１０月１３日に開催した。保育の基本や１日の流れを学べる講義や市内保育施設合同職場説明会に、子育て中の方や保育士勤務経験のある方など、１５名の参加があった。</p> <p>参加者からは、「育児をしながら働くこともできそう」、「就労時間の希望も柔軟に対応してくれそう」、「また保育の仕事を始めたい」などの声が聞かれ、この取組みが不安なく保育現場へ就労できる一助となることを期待したい。</p> <p>就労に結び付いた結果を知りたい。</p> <p>セミナーを開催したばかりなので、現時点で正式に採用となった方はいないが、来年度の就労へ向けて施設を見学した方やパートとして履歴書を提出した方もいると聞いている。</p> <p>保育士不足解消につながることを期待したい。</p>
<p>３．その他</p> <p>〈部会長〉</p> <p>（事務局）</p> <p>〈部会長〉</p>	<p>委員の皆さんや事務局から何か報告等あるか。</p> <p>今後の会議日程について、次回の児童育成部会は翌年２月を予定。また、障害者支援部会との合同部会は、１１月１２日（木）１９時から保健福祉センターで開催予定。</p> <p>他になければ、第２回帯広市健康生活支援審議会児童育成部会を閉会する。</p>
<p>４．閉会</p>	